

昨年 10 月から 2 月末まで実施された、「わくわく Kyo²ライブラリー 読書キャンペーン」の館長賞が決定され、平成 27 年 3 月 31 日(火)に表彰式が行われました。

対象となるコメント B は 148 枚提出されましたが、その中から特に優秀なコメントを書かれた橋本浩恵さん(連合教職実践研究科 1 回生)と黒崎瑞枝さん(美術領域専攻 2 回生)のお二人が選ばれ、館長室で行われた表彰式において、太田耕人館長から賞状と賞品が贈られました。

※受賞者の学年、および館長名は 3 月 31 日当時のものです)

橋本さん(写真左)と黒崎さん(同右)、おめでとうございます!



館長から賞状が
授与されました

橋本浩恵さんがコメントを書いた本
『子どもの力を引き出す板書・ノート指導のコツ』
岩瀬直樹, 川村卓正著, ナツメ社, 2010
(ナツメ教育書ボックス).
開架西館 2 階 375.1 || 196

黒崎瑞枝さんがコメントを書いた本
『ルポ虐待の連鎖は止められるか』
共同通信「虐待」取材班著, 岩波書店, 2014
(岩波ブックレット; No.915).
新書南館 2 階 080 || 195 || 915

図書館員の つぶやき(4)

～読書キャンペーンを終えて～

図書館のカウンター窓口を業務委託してから、丸 4 年になります。カウンター対応はほぼ業者さんがされるので、私たち図書館職員が学生のみなさんと接するのは、基礎セミナーや各種講習、企画の受付や相談の時などです。日常的な接点が少ない中、みなさんにとってよい図書館とは!? どうすれば教育学修効果があがる場所になれるのか? etc. を有る知恵と無い知恵を絞って日夜検討しています。一昨年の大規模な増改修も落ち着いた、ハード面はある程度整備されたと思われるので、次はソフト面での充実を考えています。2014 年度から「わくわく KYO²ライブラリー」と題して、「わくわく」できるような図書館を目指して企画しています。第一弾である読書キャンペーンはいかがだったでしょうか? 今年度は、読書キャンペーンだけでなく、アンケートなども参考にラーニングコモンズでの新しいサービスや新リクエストなどを検討中です。たまに、学生さんとお話する機会があるとオバチャン(だけではないのですが…汗)パワー全開とばかりいろいろ聞きまくるかもしれませんが、みなさんの思いも聞かせていただければと思っています。

☞ 図書館はみなさんのまなびをいつでも応援しています ☞

わくわく Kyo²ライブラリー
読書キャンペーンは、今年度
も実施を予定しています。実施に
ついて決まったら、ホームページ
などでお知らせいたします。

新入生のみなさんへ

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
みなさんの大学生活が豊かなものとなるよう、図書館職員一同、心からお祈りしております。

図書館は、正門からのメインストリートに面した4階建ての建物で、1階には学生課があります。学術書・雑誌がメインですが、入門書も多くそろえています。また、小説や絵本、一般雑誌なども置いていますので、まずは一度見に来てください♪



図書館に行ってみよう！



教えて？ 図書館のこと！



本は何冊まで借りられますか？

学部生は 7 冊 2 週間、院生は 12 冊 4 週間まで（うち、視聴覚資料は 2 点 1 週間まで）です。



パソコンは使えますか？

北館 2 階ラーニングcommonsに情報処理センター（IPC）のパソコンがあり、IPC と同じ条件で利用できます。また、館内には無線 LAN が整備されています。



飲食できるところってありますか？

館内は飲食禁止です（1 階渡り廊下のみ、ふた付きの飲み物は OK）。

ただ、ゲートの外のリフレッシュラウンジには自動販売機があり飲食 OK です。ぜひ休憩時間などにご利用ください。

もっと知りたい！ そんなあなたには…

図書館 ツアーや 講習会に参加しよう！

下記の日時に図書館ツアーを実施します。参加希望者はリフレッシュラウンジにお越しください。

4 月 6 日(月)～8 日(水) 12:20

4 月 9 日(木)～10 日(金) 10:30、12:10、14:40

4 月 13 日(月)～14 日(火) 12:10、14:40、16:50

※各回 30 分程度。終了後、本の探し方のコース

（OPAC 図書基礎編）にも参加できます。

◎学部 1 回生の方は、図書館ツアーや本の探し方については基礎セミナーの授業時間内にも行います。各専攻ごとの図書館ガイダンスの時間をご確認ください。

◎本や論文の探し方などを教える講習会も順次実施していきます。詳しくは、図書館ホームページやポスターなどで！

Pickup! コーナ～ ～京都コーナー～

新入生のみなさんの中には、今春から京都に来たという方もいるのでは？ 京都についてもっと知りたい！ という方はぜひ京都コーナーをご覧ください。

どこ？

南館 2 階の窓際にあります。少し奥まっていますが、実はこれから 5 月にかけて窓の外の花ミズキが見頃になる、おすすめポイントなのです。



ここも見てみて！ →南館 1 階のソファの近くに、雑誌『Leaf』

『関西ウォーカー』『京都』を置いています。最新情報を入手しよう！

こんな本を Pickup !

『京都伏見歴史紀行』 請求記号:291.62||Y 31

1983 年発行ですが高校社会の教科書で有名な山川出版社の出版で、さすがの詳しさです！

『京都ミュージアム探訪』 請求記号:069.02||KY 6

約 200 件のミュージアムを豊富な写真で紹介。実は 148 ページを開いてみると…？

『京都 CF. 250 号』 請求記号:291||KY 6||250

「まどろみの京都喫茶ロマン」の特集号です。訪れる前には最新情報を確認してくださいね。

イベント案内

絵本と人形展「おはなしの世界へようこそ！」

「うたとおはなしの会」の人形劇で上演した作品の中から、5 つのお話を選びました。人形と関連図書の展覧会です。

ぜひご覧ください！

【日時】2015 年 4 月 13 日(月)～25 日(土) 9:00～17:00

※4 月 19 日は休館

【場所】附属図書館北館 1 階 企画展示室

★簡単手作りワークショップ

「こいのぼりを作ろう」(平野利江)

4 月 18 日(土) 10:30～11:00

場所：附属図書館内《先着 50 名》

赤ずきんより



えほんのもり

今月の読み聞かせ会はおやすみです。

次回は、

5 月 18 日(月)に開催します。(児童書コーナー)

ミニコーナー 松谷みよ子著作

展示期間：2015 年 3 月 16 日(月)～4 月 25 日(土)
(休館日を除く)

展示場所：附属図書館 南館 1 階 児童書コーナー

「龍の子太郎」や「モモちゃんとアカネちゃん」シリーズなどで知られる児童文学作家の松谷みよ子（まつたに・みよこ、本名・美代子＝みよこ）さんが 2015 年 2 月 28 日に老衰のため 89 歳で亡くなりました。松谷みよ子さんのご冥福をお祈りするとともに、松谷さんが私たちに残してくれた作品を、一人でも多くの方に読んでいただきたいと思いますこのコーナーを設けました。

第 24 回うたとおはなしの会

新緑の若葉がまぶしい季節になり、キャンパスに咲く花にちょうちょや蜂たちが集まってきました。4 月 11 日から始まる絵本と人形展の最終日に、うたとおはなしの会を開催します。今回も春を感じられるうたやおはなしをたくさんご用意しました。大人気の人形劇は「鳥の王様コンテスト」です。羽自慢の鳥たちが素敵なたやダンスを見せてくれます。ぜひご家族そろって見に来てください。

【日時】2015 年 4 月 25 日(土) 10:30～11:30

【場所】附属図書館北館 2 階 研修セミナー室 1



今回の執筆者 荻野 雄 (社会科学科 准教授)

「曖昧な自我の哲学 ー山崎正和と同時代の日本ー」

荻野 雄

京都教育大学紀要. 2014, No.125, pp. 147-163

高度経済成長が終焉した 1970 年代、日本は根底的な転換の時代を迎えました。劇作家で評論家の山崎正和は、同時代のこの精神的変動に強い関心を抱き、一連の著作でその探査を試みてきました。

1974 年の『不機嫌の時代』は、明治 40 年代の文学に不機嫌という共通の気分を指摘する研究ですが、そこでは同時に、日露戦争後の状況から「現在」を照射することも意図されていました。当時と同様、近代化を成し遂げたという意識の広まった 1970 年代においても、人は自分が近代的自我の理想に反して曖昧な存在であると感じ、不快と苛立ちを感じていたのです。山崎は、再び日本人を侵食しているこの気分の政治的な危険を強調しながらも、近代的な自我理解を相対化していく点で、それに積極的な意義も認めました。

1982 年の『演技する精神』は、こうした着眼を引き継いで、近代的な自我の行動様式を、意志による身体運動の寡奪として批判します。そのうえで、近代で抑圧されていた身体的リズムの復権が、演技という虚構的行為を通じて模索されます。山崎によれば演技とは、様々な役のリズムを受動的かつ能動的に刻むことであり、演技する人間は、自我の分裂や曖昧さを進んで承認していくのです。そして、大きな反響を呼んだ 1984 年の『柔らかな個人主義の誕生』では、消費活動も演技の一種であり、それゆえ消費社会化と共に、一貫性を核とする従来の硬い個人に代わる、柔らかな個人が誕生すると説かれます。山崎は、目的至上主義が退潮しつつあった戦後日本に、新たな針路を提示したのでした。

しかし、20 世紀末からのグローバリゼーションの波は、「日本型システム」の機能不全と相まって、硬い個人主義を再興させました。時代のこの趨勢が個人を苦境に追い込んでいると見た山崎は、2003 年の『社交する人間』で、やはり演技的な交流である社交のうちに、救済の可能性を探っていきました。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 125 号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)の森」<http://ir.kyokyo-u.ac.jp/dspace/> にも公開されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2015年4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

4/9 前期授業開始

2015年5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

●京都教育大学附属図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>

●携帯版図書館ホームページ

<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm>

QRコード →



京教図書館 News No.175(2015 年 4 月号)

発行日:平成 27 年 4 月 1 日

編集発行:京都教育大学附属図書館

問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp